

老いも若きも大歓迎、Face to Faceを大切に！

おしゃべりサロン「相互塾」

後援：調布市社会福祉協議会

寺子屋風井戸端会議

(第106回)



日時：平成20年11月30日（日） 午後2時～4時30分
場所：調布市総合福祉センター2階 202会議室（グリーンホール南隣）
定員：当日先着50名

◎お話：『オリンピック選手を育てること』

金子日出澄さん アクラブ代表

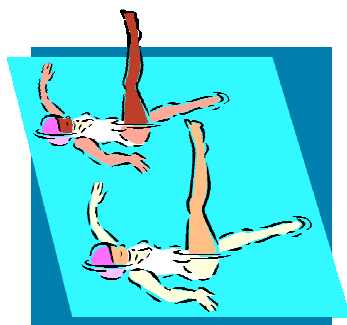
1964年 東京オリンピック、水泳日本惨敗。高度経済成長と共に、多摩川は清流を失い、泳ぎを知らない子どもたちを生まれました。水を教材とした青少年育成と、「調布から世界に通用する大選手を！」この理想を胸に、1966年 金子水泳学校開校。

以後20年の時を経て、84年ロサンゼルス五輪に調布から3名の競泳代表選手を輩出。88年ソウル五輪、96年アトランタ五輪、04年アテネ五輪、08年北京五輪、その他各種国際大会に30名を超える日本代表選手を送りました。

少子化に伴うスイミングクラブ業界の衰退と淘汰。時代は、成人フィットネス産業へと転換を図る中で、なお選手育成・強化に力を注ぐ。その原動力となるもの、大切にしたいものについて考えをお話します。

◎音楽を楽しみましょう：江藤裕子さんのピアノ演奏を聴き、皆さんの気持ちが和むように、歌も唄ってみませんか。

◎最後に、金子さん、江藤さんを交えた、参加者の懇談交流の場：忌憚のないご意見などで、なにかが生まれる場にしましょう。



会場に「相互塾」関連の運営費（資料、チラシ、ポスター、会場、プレゼン機材など）のために『カンパ』の箱を置いています。ご協力お願いします。

主催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会

連絡先：森下 政信（TEL&FAX 483-9993）

E-mail mmasanob@sepia.ocn.ne.jp

（ウラへ続く）